

ぐんす

CHIKUZEN
GIKAI DAYORI

年4回発行
5月・8月・11月・2月

●編集発行

筑前町議会広報特別委員会
電話 0946-42-6622

バックナンバー
はこちらから



私たちの町を守る消防団！

- ▶ 新議会体制 P2～
- ▶ 臨時会・3月定例会 P4～
- ▶ 予算審査特別委員会 P6～
- ▶ 議決結果・議会活動 P8～
- ▶ 町政を問う 一般質問 P10～
- ▶ 高校生議会 P14～

第76号

2025.5

～新議長の紹介～

令和7年2月3日第1回臨時議会において、石丸時次郎議員が議長に就任いたしました。

合併二十周年を機に：～

議長就任にあたりご挨拶を申し上げます。

令和七年、今年は巳年です。ご承知の通り、へビは脱皮を繰り返しながら成長することから「再生や変化を繰り返しながら、柔軟に発展していく」年とされています。

奇しくも本町は、本年三月合併二十周年を迎え、同時に新たな扉を開く一歩を踏み出す年でもあります。

さて、まことに小さな二つの町が一つになり、筑前町が誕生して二十周年を迎えました。この間、町では多くの事業に取り組み、生活環境・教育環境の整備に努めてきました。



議長 石丸 時次郎

また、本町の秋の風物詩となった、巨大わらかがしはギネス世界記録に認定され、今やわが町は全国的にも元氣のある町として高い評価を得るに至っています。

一方、多くの自治体を取り巻く状況は厳しさを増しています。とりわけ、今日では二〇二五年問題が顕在化し、超高齢化・人口減少・小家族化が同時進行する大きな対応に迫られています。このような時代にこそ、住民にもっとも身近な存在である議会こそが、その真価を問われているのではないのでしょうか。

議長就任にあたり、心機一転、町民の皆さまの負託に応えられますよう日々精進に努め、今後とも、皆さまの代弁者としての責任と使命を果たしていく所存です。

結びに、本年が町民の皆さまにとって、健やかで幸多き一年となりますよう、ご祈念申し上げます。議長就任の挨拶とさせていただきます。

令和七年三月

筑前町議会議長 石丸 時次郎

町民の皆様には、日頃から筑前町議会の活動に対しまして、ご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

議員一同、気持ちも新たに、筑前町の問題解決に取り組んでまいります。



各常任委員会・広報特別委員会の新体制がスタートしました

議会運営委員会

写真右から

- ◇石丸 時次郎
- 原口 博文
- 柳 雅明
- ◎寺原 裕明
- 河内 直子
- 原田 宏



議会運営委員会は、年4回行われる定例会及び必要に応じて随時行われる臨時会の会期や議案の取り扱いなど、町議会を円滑に、かつ効率的に運営するための協議機関です。また、町民等から提出された請願や陳情の審査も行っています。

これからも住民の皆様の負託に応えることができますよう、取り組んで参ります。

総務建設常任委員会

写真右から

- 木村 和彦
- ◇石丸 時次郎
- 原口 博文
- ◎柳 雅明
- 池松 和彦
- 山本 一洋



「飛耳長目」

常に、情報を収集し、将来の判断材料とする。という意味です。私たちの活動目的はこのように常に前を向き、町の将来のために、また住民の皆さんにとってどうすれば良いかを常に考えることを念頭に、活動していきます。

吉田松陰曰く、「体は私なり、心は公なり」と。

文教厚生常任委員会

写真右から

- 石橋 里美
- 奥村 忠義
- 原田 宏
- ◎河内 直子
- 原田 邦男
- 山本 久矢
- ◇寺原 裕明



2年間の委員任期が終わり、新しい文教厚生常任委員会が発足しました。

委員会が担当する課は、福祉・教育・環境・健康等、生活に密着した関係がほとんどです。

委員一同、町民の皆さまの生活向上のため、暮らしを守るため、力を合わせて頑張ります。

お困りごとがありましたら、是非、議員にご相談下さい。町民の方の目線にたって、問題解決に向け取り組んで参ります。

議会広報特別委員会

写真右から

- 原口 博文
- 石橋 里美
- ◎池松 和彦
- 原田 邦男
- 河内 直子
- 原田 宏



「周知徹底」

前例に捕らわれず、議会とは？議員とは？を分かりやすく、町政の現在地を町民の皆様にお伝えします。

※ ◎委員長 ○副委員長 ◇オブザーバー

12/27
(金)令和6年第4回
臨時会

12月27日の1日間の日程で開催。
議案8件のうち、給与に関する条例の一部を
改正する条例の制定5件等が提案され、審議
の結果承認、可決した。

令和6年度一般会計補正予算（第7号）

2億5332万円増額

補正後の総額

173億789万円

令和6年度筑前町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号） 204万円増額

補正後の総額

34億6652万円

令和6年度筑前町下水道事業会計補正予算（第2号）

171万円増額

補正後の総額

13億8809万円

2/3
(月)令和7年第1回
臨時会

2月3日の1日間の日程で開催。
議案4件が提案され、審議の結果承認、可決
した。

令和6年度一般会計補正予算（第8号）

1200万円増額

補正後の総額

173億1989万円

令和6年度一般会計補正予算（第9号）

9734万円増額

補正後の総額

174億1723万円

配付用新米購入契約の一部を変更

変更前

6200万円

変更後

8184万円

工事請負契約の一部を変更
筑前町戦跡保存整備工事

変更前

1億9800万円

変更後

1億9924万円

3月定例会

3月3日から14日の12日間の日程で開催。

諮問1件、同意3件、承認1件、議案31件、発議1件が提案され、審議の結果原案のとおり可決した。主な議案は以下のとおり。



一般会計補正予算(第10号)

6億265万円を減額

補正後の予算総額：168億1458万円

補正予算の主なもの

◆財政調整基金・公共施設等整備基金

2億3399万円の増

地方財政法に基づく令和5年度余剰金の2分の1の積立及び町有地・町有林木材売上を基金に積立てるもの

◆畜産・酪農収益力強化整備等

特別対策事業補助金

3億4958万円の減

国の要綱改定により、櫛木に建設中の畜産団地の事業者への補助金を減額するもの

◆繰越

・コスモスプラザ空調熱源改修事業

3億5750万円

・畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

5億円

・峯古野池浚渫事業

1億692万円

・低所得者支援事業

5526万円

条例の制定・改正(主なもの)

・筑前町自転車等の放置防止に関する条例の制定(令和7年4月1日施行)

自転車等の放置を防止することにより、生活環境の確保、町的美観維持、公共の福祉の増進に寄与することを目的とするもの。

・筑前町立大刀洗平和記念館条例の一部を改正(令和7年4月1日施行)

掩体壕見学ガイド機器(タブレット)の使用料(1台300円)を定めるもの。

新人事の紹介

◆人権擁護委員(再任)

たなか 富久美 氏

◆固定資産評価審査委員会委員(再任)

みうら わたる 氏

◆監査委員

おくむら ただよし 氏

◆教育委員会委員

くわの たいぞう 氏

～予算審査特別委員会～

令和7年度 一般会計予算

総額 **153億1498万円**

令和7年度は町長選挙(4月13日執行)のため骨格予算となったが、対前年度比3億2259万円増の過去最高額となった。



寺原 裕明 委員長

予算の主なもの

保育所等運営委託料

12億4794万円

民間保育所等への運営委託料

保育所等整備事業補助金

2億2154万円

各新設される民間保育所事業者の補助金

成人定期予防接種事業

1億3517万円

各種予防接種委託料、带状疱疹予防接種助成

使用済紙おむつリサイクル事業

1375万円

新規の使用済紙おむつリサイクル事業の費用

中牟田小学校学童保育所新築工事

7199万円

児童数の増加により学童保育所を新築

三輪小学校ランチルーム空調設備更新

3345万円

老朽化に伴う設備の更新

学校体育館空調設備設計

3786万円

小中学校体育館へ空調設備導入計画のための設計

学校給食費物価高騰対策支援金

7515万円

学校給食費の半額を支援するもの

水田農業担い手機械導入支援事業

5206万円

農業者育成のため機械・施設整備等を支援

水田農業DX推進事業

6453万円

デジタル技術を活用した施設・機械等の経費補助

活力ある高収益型園芸産地育成事業

5886万円

園芸の生産額増額のための施設・経費への補助

多面的機能支払交付金

1億2611万円

農業・農村の多面的機能の維持保全活動への補助

問 特産品の卵関係と米関係商品を増やした。今年度は、米不足もあり米関係が人気であった。
(企画課長)

答 ふるさと納税の目標額を令和6年度より5千万円下げているが、納税額を増やすため新しい返礼品は開発したのか。また、その成果は。

ふるさと納税

問 会計年度職員は令和5年度から13人増えている。正規職員については、定員管理計画を昨年7月に見直し、今後200人をベースとすることになっている。
(総務課長)

答 正規職員の数は増えずに、会計年度職員が増えている。近年の推移と今後の正規職員の定員管理計画は。

職員定員管理

予算審査特別委員会での、質疑応答の一部を紹介します

健康

問 带状疱疹予防接種は何人分を計上しているのか。また、令和6年度の実績は。

答 生ワクチン150人、不活化ワクチン450人分を計上している。令和6年度の実績は、合計で245人となっている。
(健康課長)

子育て支援

問 新しい保育所の開設で、待機児童は解消されるのか。

答 国の待機児童の規定であれば解消となるが、特定の保育所を希望、育児休暇等を含めると解消されない。
(いづも課長)

問 学校給食費物価高騰対策支援金の補助率は。

答 食材等の高騰による保護者の経済負担を軽減するため各小中学校給食費の半額を補助する。
(教育課長)

環境

問 地球温暖化対策実行計画策定の令和7年度の取組は。

答 地球温暖化対策実行計画は、事務事業編と区域施策編があり、事務事業編は公共施設からの二酸化炭素削減計画であり既に策定。令和7年度は区域施策編・町内から排出される二酸化炭素削減計画を策定する。
(環境防災課長)

問 資源ごみ等分別収集施設整備補助金は100万円で足りるのか。

答 現在、一つの行政区から改修の相談があっているが、事業費はまだ出されていない。
(環境防災課長)

住宅

問 町営住宅管理の工事の内容は。

答 各団地の改修工事及び給湯器・給湯管の改修・交換を行う。
(都市計画課長)

福祉

問 いきいきサロンの実施地区及び参加者数は。また野外活動の範囲に制限があるかどうか。

答 いきいきサロンは33地区で実施され約5千人が参加されている。野外活動の範囲に特に制限は設けていないが、利用者の負担とならないようある程度エリアを設定している。
(福祉課長)

問 老人保護措置事業はどのような補助をしているのか。

答 65歳以上の方で、虐待等環境上の問題・経済的理由で家で擁護が困難な場合、施設入所により保護を行う。
(福祉課長)

企業誘致

問 工業団地の売却先は決まっているのか。

答 令和7年度に公募を実施し売却先を決める。
(都市計画課長)

教育

問 教職員のパソコンは何台購入するのか。今後の計画は。

答 令和7年度は15台を予定。パソコンは5年を目途に更新を計画している。
(教育課長)

問 アフタースクールにALTを活用した英語教育を。

答 令和7年度に夜須中学校・三輪中学校で各1日、英会話コースを行う予定。
(教育長)

大刀洗平和記念館

問 令和7年は戦後80年の節目の年であるが、どのような企画を考えているのか。

答 令和6年度に整備をした、掩体壕を拠点としたフィールドワークや企画展でイベントを開催するなどし、平和を発信していく。
(大刀洗平和記念館長)

議 決 結 果

令和7年第1回定例会

区分	審議結果	議員名	原田	池松	原口	原田	木村	石橋	柳	山本	奥村	山本	河内	寺原
			邦男	和彦	博文	宏	和彦	里美	雅明	一洋	忠義	久矢	直子	裕明
人事	審議	人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意	筑前町監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	除斥	○	○	○
提案	承認	筑前町固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認	筑前町教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	可決	東小田小学校増築工事請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町公益法人等への職員の派遣に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町技能労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町手数料条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
		(反対討論)河内:住宅用家屋証明申請は、一挙に4倍以上もの値上げとなる条例改正である。												
		筑前町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町自転車等の放置防止に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町農業集落排水事業条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町下水道条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町立大刀洗平和記念館条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	可決	令和6年度筑前町一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度筑前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度筑前町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度筑前町工業用地造成事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度筑前町下水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度筑前町下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新年度予算	可決	令和7年度筑前町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
		(反対討論)河内:任意団体に過ぎない部落解放同盟への補助金は、到底町民の理解を得られるものではない。他の任意団体と同様の補助金助成に改めるべきである。												
		令和7年度筑前町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		(反対討論)河内:子育て支援金分が保険税に上乗せして徴収されている。国の施策である子育て支援に係る費用は、国民が納めた税金から支出するのが当然である。医療保険に上乗せし、新たな国民負担となっている。												
		(賛成討論)原田邦男:地域住民の健康維持・増進に重要な役割を果たしている国民健康保険事業は、基金繰り入れを行いながらも安定した財政運営に努めている。重症化予防や医療費抑制、健康寿命の延伸等を目指した適正な内容となっている。												
		令和7年度筑前町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		(反対討論)河内:国民健康保険と同様に、子育て支援金分が保険料に上乗せして徴収されている。国の施策である子育て支援に係る費用は、国民が納めた税金から支出するのが当然である。医療保険に上乗せし、新たな国民負担となっている。												
		(賛成討論)原田宏:町の1人あたりの後期高齢者医療費は、県内で上位に位置している。被保険者が増加するなど大きな課題を抱えている現状である。保険事業と介護予防の一体的事業、集団健診や重症化予防などの事業実施により、早期発見・早期治療を促進し、医療費抑制に努める予算編成となっている。												
その他	可決	令和7年度筑前町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		(反対討論)河内:長い間の担当者の努力によって、貸付金額もようやく1億円を下回り、債務者も50人を下回ったが、平成28年度には終了していなければならない事業であり、新たな担当者の大きな負担となる。法的措置も含めた対応をすべきであり、早期完了を目指すべきである。												
		(賛成討論)池松:新年度予算は、専門知識を持つ弁護士や収納対策アドバイザーの活用と、面談による納付計画の見直しなどに必要なものであり、貸付金の早期回収のために効果的かつ適正な予算である。												
		令和7年度筑前町工業用地造成事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和7年度筑前町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和7年度筑前町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		町道の路線認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		町道の路線廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	可決	町道の路線変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長 石丸時次郎は、賛否同数以外採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席。

令和6年第4回臨時会

区分	審議結果	議員名	原田 邦男	池松 和彦	原口 博文	原田 宏	木村 和彦	石橋 里美	柳 雅明	山本 一洋	石丸 時次郎	奥村 忠義	山本 久矢	河内 直子	寺原 裕明
条例	可決	議案名													
		筑前町議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
		筑前町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	可決	筑前町第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度筑前町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
		令和6年度筑前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度筑前町下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(反対討論)河内:本臨時会では非常勤職員に関する議案は上程されていない。同じく非常勤である議員についても上程すべきではない。

(反対討論)河内:この補正予算には議員に対する増額予算も含まれている。

令和7年第1回臨時会

区分	審議結果	議員名	原田 邦男	池松 和彦	原口 博文	原田 宏	木村 和彦	石橋 里美	柳 雅明	山本 一洋	奥村 忠義	山本 久矢	河内 直子	寺原 裕明
専決	承認	議案名												
		筑前町緊急物価高騰対策応援事業における配付用新米購入変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算 その他	可決	令和6年度筑前町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度筑前町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	可決	工事請負変更契約の締結(筑前町戦跡保存整備工事(掩体壕))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長 石丸時次郎は、賛否同数以外採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席。

議会活動

東小田小学校・中牟田小学校視察

3月28日(金)文教厚生常任委員会は児童数がかここ数年増加している東小田小学校、中牟田小学校の両校に、4月から使用する、各々2～3教室増設した教室の視察を行いました。それぞれ、暖かい光が差し込み、木の温もりがある教室に完成しました。

子ども達が一層勉強しやすい環境作りに活動していきます。



東小田小学校



視察中



中牟田小学校

一般
質問

町政のここが聞きたい!



3月議会定例会では、3名の議員が一般質問を行い、町政全般の現状や方針について報告・説明を求めました。

※一般質問に関する記事は質問者自身で作成しています。

発言の全内容(録画配信)は下記のQRコードからアクセスできます。

◆ 石橋 里美 議員…………… P11

- ・ 南部運動公園の遊具について
- ・ 介護予防ボランティアポイント制度について

◆ 池松 和彦 議員…………… P12

- ・ 教員のなり手不足について
- ・ 筑前町創立記念日について

◆ 河内 直子 議員…………… P13

- ・ 学校給食の無償化を
- ・ 就学援助の内容を充実させるべきでは
- ・ 住居表示の整備に取り組むべきではないか
- ・ 短期保険証廃止に伴う対応は



議会映像の
配信は
こちらから

3月定例会
ライブ配信アクセス数
108件

令和7年6月定例会日程(予定)

6月6日(金)～6月13日(金)

一般質問

6月10日(火)・11日(水)

※日程は変更になる場合があります

一般質問通告書は、5月29日頃、ホームページで公開する予定です。支所窓口や議会事務局でも配布しています。



いし ばし さと み
石橋 里美
 議員



公園遊具の管理体制の充実を

システム導入を調査研究していく

公園遊具の細やかな
管理体制の構築や案内を

石橋 南部運動公園でリニューアルされた遊具は、インクルーシブ機能が備わっているのか。

都市計画課長 ベルパネルとメロディパネルの2つがインクルーシブ遊具。

石橋 インクルーシブ機能が備わった遊具であることや遊び方の案内をすべきでは。

都市計画課長 町広報紙及びホームページにより案内していく。



インクルーシブ遊具（南部公園）

石橋 設置から数ヶ月しか経っていないのに不具合が生じている。保守管理はどのようになっているのか。

都市計画課長 遊具の点検は、職員による不定期点検のほか、専門業者による定期点検を実施している。

石橋 きめ細かな管理体制の構築や案内をすべきでは。

都市計画課長 住民からの遊具の破損報告を受け付けるシステムの導入を調査研究していく。

介護予防ボランティア
ポイント制度について

石橋 本町の介護予防ボランティアポイント制度に類似する事業は。

福祉課長 介護予防サポーター養成事業や住民参加型有償生活支援サービス（通称かせし隊）がある。

石橋 それぞれの事業の65歳以上の登録者は。

福祉課長 サポーター養成事業は10名中7名、かせし隊は30名中27名。

石橋 介護予防に関する取り組みのメニューを増やし、活動できる方の裾野を増やす必要があると思うが。

福祉課長 ボランティアする側と受ける側のニーズのマッチングができないと、介護予防ボランティアポイント制度はうまくはいかないと考えている。今後、かせし隊や介護予防サポーター養成事業等の周知、啓発を行い推進したい。



いけ まつ かず ひこ
池松 和彦
議員



地元の教員を増やしていくには

子どもに寄り添える時間とゆとりが必要

教員のなり手不足

池松 昨今、様々な業界で人手不足が深刻化しているというニュースを見ることが多い。筑前町の教員数に不足は無いか。

教育課長 令和6年4月の段階では必要な教員の配置はできていたが、年度途中からの休暇等による代替職員の配置ができず、現在2名の欠員が生じている。

池松 理想では町内出身の先生が子ども達を教えていければ良いと思う。

地元の教員を増やして行く為には大学生たちが教職を取る必要があるが、近年の教育実習生の数は。

教育課長 本年度は小学校2名、中学校5名で、令和元年以降、毎年3名から10名ほどになっている。

池松 カスハラや保護者対応の厳しさ等で教師の疲弊が取りざたされており、教員を目指す子ども達が減るのではないかと危惧している。教師を夢見る子供たちを増やす試みを期待したいが。

教育長 自分に親身になって寄り添ってくれた先生との出会いが教員になりたいとの夢につながると考えている。教育委員会としては

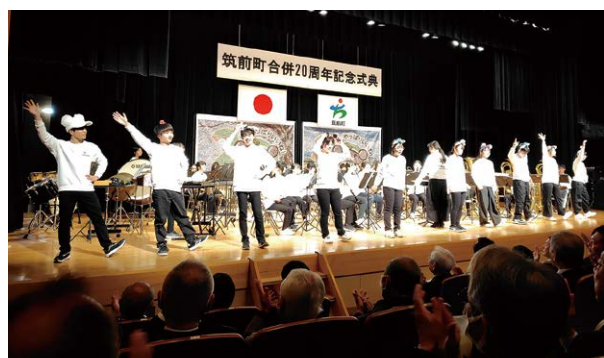
先生方の人材育成と働き方改革の両輪で取り組んでいく。



筑前町創立記念日

池松 この二年間、20周年で素晴らしい取り組みがあった。3月22日を記念日として設定しては。

総務課長 3月22日は合併記念日としている。毎年の事業は考えていないが、また今後のことも決まっていけないが、今回のように10年ごとの節目での事業計画をしていきたいと考える。



3月22日は合併記念日

池松 私としては3月22日を「感謝の日」と位置付けて、郷土を愛する心を育む日、身近な人に感謝する日、先生方の謝恩会の日などの意味を持たせる事ができたら良いと考えている。今後合併記念日の周知をしていくことはできないか。

総務課長 手法は検討したいが周知は図っていき

かわち なお こ
河内 直子**議員****給食費の無償化の早期実現を****国助成が不可欠。動向を注視していく****基金積立ではなく****給食費の無償化**

河内 国が定める給食費の無償の制度化に向け取り組もうとしている中、制度化に至るまで、基金の積立ではなく給食費の無償化に向け取り組んでもらいたい。

教育課長

学校給食の費用は1億5千万円と試算

しており、経常的に町で負担することは財政的に厳しいため、国の助成が不可欠と考える。給食の無償化に係る国の動向を注視しつつ、令和7年度は、国の地方創生臨時交付金措置を受け、半額の助成を行う。

**就学援助の****支給内容の充実を****河内**

国の支給基準に入っているPTA会費・クラブ活動費・生徒会費について

は速やかに支給すべきではないか。

教育課長

今後、部活動の

地域連携やPTA活動の維持などが課題となっている状況から、支給内容とするかどうか研究していく。

**できる所から****住居表示の整備を****河内**

筑前町の場合、現在の番地が家並み通りに

並んでいけばいいが、地域によっては隣の家というのに、番地が10番台からいきなり1000番台になるなど、非常に飛んでいた。大変判りにくくなっている。住居表示の整備は二つの団地、区域になっている所からでも少しずつ手をつけていくべきではないか。

総務課長

まず研究を行い、必要に応じた対応を今後していきたい。

町長

地番の整理は極めて重要。今後新たな、団地等ができた場合は、整理をやっていくのが、現実的な対応と思う。

短期保険証廃止に**伴う対応は****河内**

短期保険証が廃止され特別療養費の支給となる。これまで、短期保険証で医療を受けていた方への対応は。

健康課長

滞納者の状況把握とともに制度周知、説明に努めながら対応していきたい。

河内

特別療養費の支給となった世帯の子どもへの対応は。

健康課長

高校生年代までについては、対象からは除外する方針で考えている。



との意見交換会



2025年度に予定しています「高校生議会」開催に向けて2024年12月、2025年3月に夜須中、三輪中卒業の現役高校生10名と議員とのテーマ別意見交換会を実施いたしました。

総務建設常任委員会意見交換会



1.テーマ: 町づくり

- ・地域のイベントや関り^{かかわ}が少なくなっている。
- ・小中学生の時は、見守り隊の方と挨拶していたが、高校生は帰宅時間が遅く、挨拶とかする機会がなくなった。
- ・高校生（若者）と高齢者や地域との交流の機会を。
- ・祖母が一人暮らしをしている。買物や掃除などのボランティアをしたいと考えている。高校生でも参加できるようなものができないか。
- ・朝倉東高のビジネス課は(株)Easter Incを経営し、商品開発（ドレッシング等）を行っている。筑前町で販売する場所を確保してほしい。
- ・ビジネス課では、経営学を勉強していると思うので、町は、若者の起業支援をしているのか質問、提案をしては？と助言。

2.テーマ: 政治について

- ・選挙には高齢者は義務と考え行く人が多いが、若者が少ない。
- ・IT活用した投票ができないか。
- ・中学生の時、選挙や議会について触れる機会がなかった。体験や学習の機会は作れないか。
- ・昭和学園高校では、模擬選挙が行われたことがある。



「町づくり」「政治」について多くの意見が出され町の活性化になる貴重な若者の意見がだされました。

約2時間程度の限られた時間の中で高校生と議員の間での活発な意見交換ができ「高校生議会」の開催に向けて更に研鑽を重ねることといたします。

将来筑前町を背負う高校生

文教厚生常任委員会意見交換会



2.テーマ: ライフプラン

- ・高齢者施設へ園児等が定期訪問する事が高齢者は元気になる。
- ・SNS等を利用して、情報発信力を高めるべき。
- ・食の商品種類を増加して町の知名度をアップ。
- ・「ちくちゃん」バスのバス停増加、高校生も乗れる時間帯運行を。



1.テーマ: 教育

- ・「学校の校則」は現代に合わせ、変えていいのでは。
- ・「意見ボックス」があり、意見はできる。
- ・校舎の雨漏りが長年放置、補修を。
- ・「学区制」があり、希望する学校に行けず弾力的運用を。



一番身近な「教育」分野では肌身に感じられている生の意見がだされ、また将来像を描く「ライフプラン」においても環境整備等の問題提起がなされ、貴重な声を聞くことができました。

参加いただきました現役高校生の皆さん。

勉強、クラブ活動等で忙しい中貴重な意見を有難うございました。皆さんと一緒に身近な議会を作りあげましょう。

高校生議員として委嘱した生徒さんは下記の通りです。(順不同・敬称略)

- | | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|-----------|
| いなば しおり | しのざき まき | はやた よしの | おおむら ゆき | くらかけ まさゆき |
| ・稲葉 志織さん | ・篠崎 眞希さん | ・早田 美乃さん | ・大村 優生さん | ・倉掛 雅之さん |
| ……三輪中出身 | | | | |
| しもかたの さや | ひらもと さら | つつみ ひなの | なかの さな | はざま ゆな |
| ・下片野 紗矢さん | ・平本 咲空さん | ・堤 陽菜乃さん | ・中野 紗愛さん | ・間 由菜さん |
| ……夜須中出身 | | | | |



「消防団と一緒に町の安全・安心を守りましょう!」



表紙は2025年1月26日(日)に実施されました「文化財防火デー模擬訓練」(栗田区松峡八幡宮境内)の様子です。

近年消防団員数が減少している中で消防団員(女性消防団員を含め)の皆さんは「自分たちの町は自分たちで守るという」理念のもと日夜仕事に従事しながら地域のために火災や災害に活動されています。

皆さんの近くで火災や災害が起きたら、一早く駆けつけてくれる消防車・消防団員は頼りの綱です。

現在、定員が290名に対し219名(令和7年2月現在)と人員不足の中、奮闘しております。

令和6年度幹部の皆さん



団長 司令長
ふじ まさる かね こ
藤井 勝さん 金子 毅さん
指令長 副団長
くみさか こうじ こが たけと
組坂 孝治さん 古賀 武人さん



班長 副班長
まつざき ひろみ いいだ しょうこ
松崎 博美さん 飯田 翔子さん

**火災・災害は常に突然身近に起こります。
常日頃から防災意識をもちましょう。**

掩体壕落成式

戦争の悲惨さと平和の大切さを後世に語り継ぐ町として、大刀洗飛行場の戦跡である掩体壕(筑前町高上)の整備を行い令和7年3月24日に落成式が行われました。平和のメッセージを発信する拠点として大刀洗平和記念館(平成21年開館)に次ぐ施設で、多くの犠牲のうえに今日の平和があることを感謝し、今後も平和を願う町としてあり続ける事を願うものです。

※掩体壕(えんたいごう)とは太平洋戦争中、敵の攻撃から飛行機、物資や人員を守るための施設で当町の掩体壕はかまぼこ型の屋根がある有蓋掩体壕であり、大刀洗飛行場の軍用飛行機を格納していた施設。



編集後記



戦後80年。私の実家がある安野は当時大刀洗北飛行場で、祖父は戦後の開拓で入植された28戸のうちの一人でした。滑走路のコンクリートの上に家も牛舎もありました。子供の頃は祖母からよく当時の話を聞きました。「若いうちの苦労は買ってでも」の言葉が記憶にあります。3月22日は筑前町20周年でした。普段気づかない先人たちが、身近な方の働きの上に現在の我々の生活があります。時には感謝の気持ちを持って過ごしていきたいと思います。

暑さ寒さは毎年あるが今を頑張る私たち。

(池松 和彦)

発行責任者

議長 石丸時次郎

議会広報特別委員会

委員長 池松 和彦
副委員長 原田 邦男
委員 原田 博文
委員 原口 宏
委員 石橋 里美
委員 河内 直子